

「ちいさな生きものの暮らし」

ちいさな生きものの暮らしは、みんなの足元にあります。おうちの近くの公園にでかけていって、ちいさな生きものの暮らしを観察してみましょう。

★公園に自然観察に出かける時には・・・。

観察に出かける時は、動きやすい服そうにしましょう。どの季節でも、長そで・長ズボンで。草での切りきずや虫さされからはだを守ってくれます。

ぼうしもかぶりましょう。日よけだけでなく、急な雨の時にも役立ちます。

表面がつるつるした素材は、木のえだに引っかけたり、植物の種がくつつくのふせぎまそざいす。特に夏場は半そでの上からはおれる上着で体温調節ができるとよいですね。バッグは両手が空くりュックやポシェットがおすすめです！

★観察に持っている便利な道具。

観察に出かける時に、持っている便利な道具を紹介します。

・すいとう ・ノート・ふでばこ（筆記用具）・スケッチブック・じょうぎ・ずかん・てぬぐい（タオル）・グローブ（軍手）・ビニールぶくろ・観察ケースなど

おうちに観察ケースがない時は、よくあらったプラスチックカップにラップをかけて、ようじなどで小さな空気あなをあけると、かんたんな観察ケースになります。

チャック付きのビニールぶくろがあると、木の実や落ち葉などの、拾ったものを入れられます。カップのほかにピンなども使うことができます。

小さめのスケッチブックは、自分が見つけた生きものの観察記録などをかくのに使います。

★世田谷区立瀬田四丁目旧小坂緑地に行ってみました。

この公園は、木々や野草の多い国分寺崖線がいの緑地で、小さな生きものたちがたくさん くらしています。

フィールドに着いたら、生きものをさがす前に、まずは辺りを見回してみましょう。

スケッチブックに日付と時間、それから、お天気や周りのおいなど、感じたことはなんでも書きとめておきましょう。後からふり返ったり、次に同じ場所に来た時にくらべてみたりすると、思わぬ発見や、気づきがあります。

観察お姉さんは、うたを詠^よんでかきとめていました。

「いいてんき きんもくせい^が いいかおり」

★草むらの虫をさがしてみた

草むらを探してみると、さっそく「オンブバッタ」を見つけました。

・ちいさな生きもののくらし①オンブバッタ

草地でくらすバッタのなかま。いろいろな植物の葉っぱを食べる。
からだは茶色っぽいものもいるよ。

ずかんを持っているときは、その場で見てみてもいいですね。

ずかんで調べるときは、次のことに気をつけて見ていきましょう。

1. どんなところにいたか
2. 大きさはどのくらいか
3. 体のもようや、色など。

最初はわからなくても、何度も虫と出会って、ずかんと見くらべているうちに、わかるようになります。

観察していると、ハラビロカマキリが観察お姉さんの背中に上っていきました。

・ちいさな生きもののくらし②ハラビロカマキリ

地面の草よりも木や葉っぱの上が好き。木が多いところでくらしている。大きさが、5~6センチで羽の表面に白い丸いもようがあるよ。

★観察お兄さん、観察お姉さんのお話を聞いてみました。子どものころから自然が大好きだったそうです。

：観察おにいさん 野澤拓実（のざわたくみ） 世田谷区役所みどり33推進担当部公園

りょくちか きぬたこうえんかんりじむしょしょくいん
緑地課 砧公園管理事務所職員

「わたしは、小学生のころに、家の近くの公園や川にでかけて、カブトムシや、魚をつかまえて観察したり、きれいな花を観察したり、身近な自然にいろいろふれてきました。都会から、遠くの森や川に行ったりしなくても、家の近くでもいろんな自然や生きものに会えることができます。ぜひ、家の近くの公園や川に遊びに行って、自然とふれ合ってみてください。」

：観察おねえさん 工藤美紀（くどうみき） NPO 法人せたがや水辺デザインネットワーク
ク セたがや水辺の楽校インタープリター

「ひとつ、自分で「ここを自分のフィールドにしよう」と決めて、いろんな季節やいろんなお天気の時にあそびにでかけてみると、その「ここだ」と決めた場所のいろんな顔が見えてきます。ぜひ、自分の好きな場所を見つけて、何度も行って観察してみてください。」

★ちょうちょをつかまえて観察してみた

観察お姉さんは、虫とり名人です。少ない動きで素早く虫をつかまえていました。

・ちいさな生きもののくらし③キタキチョウ

成虫はミツをすうためいろいろな花のまわりを飛んでいることが多い。よう虫はマメ科の植物の葉を食べる。

・ちいさな生きもののくらし④ナミアゲハ

身近なアゲハチョウのなかま

よう虫はミカンやサンショウ(かんきつ類)の葉を食べる。

観察お兄さんは、カブトムシが大好きだったそうで、あまりちょうちょをつかまえるのは得意でないようです。

虫とりあみは、大きくふったり地面をたたくように使うのではなく、少ない動きでふわっととるのがコツ、と観察お姉さんからのアドバイス。

★観察が終わったらつかまえた場所でにがしてあげましょう

小さな生きものたちは、くらししている環境かんきょうと深くつながって生きのびてきました。

つかまえた場所以外でにがしても生きられないことがあります。また、遺伝子いでんしがまざり合ったりすることも さけないことです。

少しことばがむずかしいかもしれませんが、小さな生きものをくらししていた場所に返してあげることが大切なことだと覚えていてほしいと思います。

★水辺をのぞいてみた

きれいなクモの巣を見つけました。

・ちいさな生きもののくらし⑤クモのなかま

クモは、アミをはるクモ、土の中にすむクモ、えものを追いかけてたりするクモなど、日本に1600種ほどいる。種類を見分けることはとてもむずかしい。

よくみると、水底のドロの上にくねくねとしたもようがついています。これは「カワニナ」という貝が歩いたあとです。

川や水に入って生きものを観察するにはじゅんぴが必要ですが、水の上からのぞくだけでも、色々な生きもののくらしが見えてきます。

公園には、植物もたくさん生えています。ミズヒキ・ヤブランの実・ヤブミョウガの実を見つけました。

★世田谷区立岡本公園に行ってみました。

わきみずの流れる川と古民家があります。花だんやしげみの中にも小さな生きものたちがくらしています。

★小さなしげみをさがしてみた

観察お兄さんが、小さなしげみを発見。

カタバミという草で、黄色い小さな花が咲いていました。ヤマトシジミというちょうちよのよう虫が食べる草なので、もしかするとよう虫がかくれているかもしれないと、見てみましたが、残念ながらよう虫は見つかりませんでした。

・ちいさな生きもののくらし⑥ヤマトシジミ

2~3センチの小さなシジミチョウのなかま。まち中でもよく見かける。

よう虫はカタバミの葉を食べる

ちょうちよを観察する時は、カップをうら返しにすると、観察がしやすいです。

・ちいさな生きもののくらし⑦セセリチョウのなかま

3~4センチの小さな茶色のチョウ。まち中でもよくみかけ、地面に近いところをすばやく飛び回る。よう虫はイネ科などの葉を食べる。

生きものを見つけたらつかまえるだけでなく、そっと近づいて、自然なすがたを観察してみましよう。じっと見ていると、花のミツをすったり、葉っぱを食べたり、羽づくろいをしたり…。つかまえた時には見せない行動が見られるかもしれません！

観察しながら、スケッチブックに書きとめていきましょう。

コツは上手にかこうと思わないこと。

メモするようにさらっとかきましよう。

・ちいさな生きもののくらし⑧

セスジスズメのよう虫

スズメガのなかま。ヤブガラシやサトイモの葉などを食べる。しっぽのようなツノは「ピカク」とよばれている。ドクはない。地面や土の中でサナギになる。

★石をどかしてみた

石をどかしてみると、そこに生きものがいることがあります。

観察お兄さんと観察お姉さんでたくさん石をどかしてみましたが、この日はなかなか生きものがみつかりません。でも、最後にミミズを発見。

・ちいさな生きもののくらし⑨ミミズのなかま

ミミズは、土を食べ、はいせつすることで、土じょうをよくする力を持つ。

観察が終わったら、必ず石はもとどおりにもどしましょう！

★おうちに帰って調べてみましょう！

自分でスケッチしたものは、おうちに帰ってから、ずかんなどを使って調べてみるともっとおもしろいです。ずかんは、図書館などで借りたり、好きなずかんを集めてみたりするのもおもしろいと思います。

何度も通って書きためていくと、自分だけの「オリジナルずかん」ができます。

そして、小さな生きもののくらしを知ること、わたしたちのくらししているまちにどんな

かんきょう

環境があるかを知ることができます。

観察おにいさんと、観察おねえさんは、たくさんの生きものに会いました。

みんなもぜひ、身近な自然の中で、たくさんの生きものたちと出会ってくれたらいいな、と思います。

★くらしていたちいさな生きものたち

①オンブバッタ ②ハラビロカマキリ ③キタキチョウ ④ナミアゲハ ⑤クモのなかま
⑥ヤマトシジミ ⑦セセリチョウのなかま ⑧セズジスズメのよう虫 ⑨ミミズ

★この動画の撮影地

世田谷区立瀬田四丁目旧小坂緑地/世田谷区立岡本公園

撮影日時：2020年10月2日・3日 10:00~15:00

★世田谷区の公園の紹介

・・・この動画の撮影場所・・・

▶瀬田四丁目旧小坂緑地（旧小坂家住宅）

所在地：瀬田 4-41-21

開園時間：午前9時30分～午後4時30分まで

休園日：毎週月曜日（但し月曜日が祝日の場合は次の平日）、及び年末年始（12月29日～1月3日）

▶岡本公園（岡本公園民家園）

所在地：岡本 2-19-1

開園時間：終日

休園日：なし

（岡本公園民家園）

開園時間：午前9時30分～午後4時30分まで（元日は午前10時～午後3時30分まで）

休園日：毎週月曜日（月曜日が祝・休日にあたる時は開園し、その翌平日が休園となります）。年末・年始（12月28日～12月31日、1月2日～1月4日）

・・・小さな生きものを観察しやすい公園・・・

▶桜丘すみれば自然庭園

所在地：桜丘 4-23-12

開園時間：午前9時～午後5時まで（10月から3月までは午後4時まで）

休園日：年末年始（12月29日～1月3日）

▶三宿の森緑地

所在地：三宿 2-27-27

開園時間：4月～9月午前8時～午後5時まで（10月～3月までは午後4時まで）

休園日：年末年始（12月29日～1月3日）

▶成城三丁目緑地

所在地：成城 3-16-38

開園時間：終日 休園日：なし

・・・生きもののことを学習できる施設・・・

▶桜丘すみれば自然庭園ネイチャーセンター

所在地：桜丘 4-23-12

開館時間：午前 9 時～午後 5 時まで（10 月から 3 月までは午後 4 時まで）

休園日：年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

電話 03-3420-2755

（時間短縮の場合がありますので、お問い合わせください）

▶二子玉川公園ビジターセンター

所在地：玉川 1-16-1

開館時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時まで

休館日 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

電話 03-3700-2735

（時間短縮の場合がありますので、お問い合わせください）

▶（一財）世田谷トラストまちづくりビジターセンター

所在地：成城 4-29-1

開館時間：午前 10 時～午後 5 時まで

休館日：月曜日（祝祭日は開館し、翌火曜日が休館となります）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

電話 03-3789-6111

（時間短縮の場合がありますので、お問い合わせください）

いってみてね～♪

制作：NPO 法人せたがや水辺デザインネットワーク

企画：世田谷区世田谷区みどり 33 推進担当部みどり政策課・公園緑地課